水道水がご家庭に届くまで

中津川市は**広い市域と高低差**をカバーして各ご家庭など に水道水を届けるため多くの施設を利用しています。

多くの施設が常に稼働しているため、維持管理や施設・管路の更新などに**多額の費用**がかかっています。



お水をお届けするためにかかる費用

21.8 億円 (R5 決算)

給水人口と料金収入の減少

給水人口の減少に伴い、料金収入が減少しています。





※R4 年度から隔月検針を開始し、R4 は移行調整のため 11 か月分の収入だったため、収入が少なくなります。

水道料金の計算方法

- ✓ 料金体系: 口径別
- ✓ 水道料金は、基本料金と従量料金からなる。
- ✓ 従量料金は、使用水量が増えるにつれて、従量料金単価が高くなる逓増型

■現行の料金体系(税抜)

- 7013 - 11221111 (7703)(7									
口径	基本料金	従量料:	£						
13mm	1,200円	∼10m3	80円						
20mm	1,700円	11~20m3	110円						
25mm	5,200円	21~50m3	135円						
30mm	8,200円	51m3∼	160円						
40mm	15,300円								
50mm	23,700円								
75mm	57,900円								
100mm	100,800円								

■計算例(税抜)

口径20mmで、1ヶ月20m3使用した場合

	料金		
基本料金			1,700円
従量料金	0~10m3	80円/m3×10m3	800円
	11~20m3	110円/m3×10m3	1,100円
合計			3,600円

水道料金収入

17.2 億円 (R5 決算)

老朽施設・管路の更新が必要!

管路や浄水場などの施設は**老朽化**が進んでいます。

管路の法定耐用年数は40年、更新時期を迎える管路は今後増加します。 老朽化による漏水も増えており、計画的な更新・修繕が必要不可欠です。

現在、管路の更新に合わせ、災害に備えた耐震性のある管路に替える**耐震化**を進めています。

施設・管路の更新に要した費用 (建設改良費)

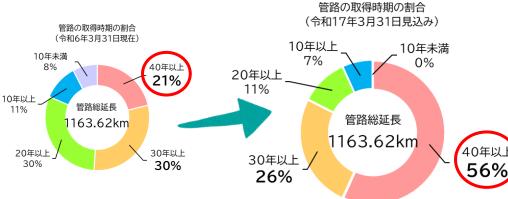
13.6 億円 (R5 決算)



■老朽化した管

管路更新を行わないと・・・

法定耐用年数を経過した管路の割合 R5:21.29% → R16:56.15%(予測)







■漏水の多発

R4:517件 R5:584件 R6:363件

(R7.1 月末時点)

赤字経営と資金不足の恐れが・・・

料金収入の減 物価高騰による費用の増 修繕費の増



資金不足により 経営ができなくなる恐れが・・・

経営の見直しが必要!!



資金残高と当期純利益

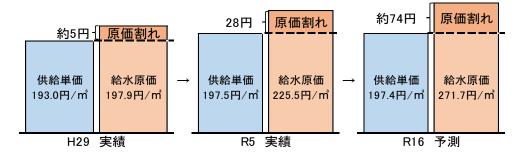
※R4 年度から隔月検針を開始し、R4 は移行調整のため 11 か月分の収入だったため、 赤字となっています。

R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 R15 R16

——当期純利益

原価割れの状態

1㎡の水をお届けするためにかかる費用(給水原価)が供給単価を下回る必要がありますが、中津川市は給水原価が供給単価を上回っている**原価割れ**の状態です。



東濃5市との比較

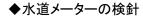
他市や全国平均と比較しても、施設が非常に多い!!

	全国平均	県平均	中津川市	恵那市	瑞浪市	土岐市	多治見市
水道料金 税込み (家庭用口径13mm・1ヶ月当た		9 2,894円	3,410円	3,724円	3,905円	3,905円	3,168円
料金回収率	97.229	6 98.88%	87.57%	88.52%	98.08%	110.03%	100.31%
管路延長	603.95	489.72km	1163.62km	954.09km	508.15km	578.35km	740.83km
浄水施設	6か所	10か所	34か所	26か所	0か所	0か所	0か所
配水池	25か所	27か所	119か所	95か所	25か所	21か所	22か所

※R5年度決算統計 法適用のみ

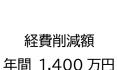
これまでの取組

- ◆業務の民間委託による職員人件費の削減 (H26.8~) 職員数 27人(H17) → 12人(R5)
- ◆国債等による債券運用(R元年度~)
- ◆企業債償還利子の削減 固定金利 → 変動金利





隔月



◆上下水道料金センターの休業日の設定

休業日 12/29~1/3



毎月

土·日·祝日 12/29~1/3 経費削減額 年間 360 万円

- ◆受水費負担の抑制に向けた受水市町連携による取り組み 東部広域水道受水市町連絡協議会として**県営水道受水費の値下げ交渉**
- ◆設計施工一括発注方式(デザインビルド)による老朽管更新(中津川駅周辺)

これからの取組

投資

老朽管更新·管路耐震化

·実戸配水池耐震化

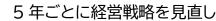
・蛭川地区ポンプ場更新

など

広域化

「岐阜県水道広域化推進 プラン」に基づき検討 ・施設の ダウンサイジング・ スペックダウン

・スマートメーターの 導入





管路耐震化率、有収率の向上 施設更新費用、検針費用の更なる削減